

個別事業費	328 千円
交付金額	164 千円

地域の実情と課題

- ・千葉県の人口は、今後減少していくことが見込まれている。
 - ・女性は出産・子育て期にいったん職場を離れる傾向がある（M字カーブ）。
 - ・男性も女性も仕事と家庭生活など、バランスのとれたライフスタイルを希望しているが、理想と現実のギャップがある。
- これらのことから、今後到来する人口減少社会において、経済社会を活性化するためには、女性をはじめとする多様な人材の活躍が必要である。

事業の特徴

多様性尊重条例の理念普及に向け、主に経営者の視点から、女性活躍推進のための環境づくりを実践的に進める啓発イベントとして実施。

農業や漁業なども含め幅広い県内企業等を対象とし、「女性活躍推進」をテーマとした有識者等の基調講演、県内企業のリーダーの方々等をパネリストとし、成功事例などを語るパネルディスカッションを実施。

事業の効果

参加者アンケートにおいて93%の人が「非常に満足」または「満足」と回答した。

目的・目標

【目的】 本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置した「女性活躍推進特別部会」において、構成団体の有用な取組について、情報共有を図るとともに、女性活躍支援策やワーク・ライフバランスの普及促進等についての取組を推進する。

- 【目標】 ①参加者合計数200名以上
②参加者満足度80%以上

- 【実績】 ①参加者合計220人
②参加者満足度93%

連携団体

【千葉県男女共同参画推進連携会議 女性活躍推進特別部会】

- ・千葉県（多様性社会推進課・雇用労働課）
- ・千葉労働局 ・市長会 ・町村会 ・経済団体12団体

今後の課題

より多くの県民に参加してもらえるよう、開催日時や広報の方法を工夫していく必要がある。

男女共同参画サミット ～誰もが活躍するために組織文化を変えていく！～ (千葉県男女共同参画推進連携会議 第1回全体会・女性活躍推進特別部会)の開催 (令和6年10月8日)

県内のリーダーたちに、組織における女性活躍がもたらす効果や、そのための環境づくり等について語ってもらう基調講演及びパネルディスカッションを実施した。

①主催 千葉県、千葉県男女共同参画推進連携会議

②会場 千葉県教育会館 新館2階 大ホール

③内容 <第1部>

基調講演「女性経営者が職場で思うこと」

講師 牧野嶋 彩子 氏 (株式会社人と古民家 代表取締役(一級建築士))

<第2部> パネルディスカッション「リーダーとしての役割と意識改革」

ファシリテーター 淡路 睦 氏 (株式会社千葉銀行 取締役専務執行役員)

パネリスト 熊谷 俊人 (千葉県知事)

境 麻千子 氏 (東日本電信電話株式会社 監査役)

牧野嶋 彩子 氏 (株式会社人と古民家 代表取締役)

渡邊 廣之 氏 (イオン株式会社 執行役員副社長)

